

情報システム学科 ディプロマ・ポリシー

情報システム学科では、情報科学部ディプロマ・ポリシーに基づき、専門学術の基礎と実践力を継承できるよう、学科として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定する。

- (A) 情報システムが社会、自然等に及ぼす影響を理解し、それらの改善に取り組むことができる。〔情報システムが社会、自然等に及ぼす影響を理解する能力〕
- (B) 情報システムの発展・改良に向け、広い視野および倫理的な視点から判断し、行動できる。〔広い視野および倫理的な視点からの判断力と行動力〕
- (C) 情報システムに関連する数学などの理工学およびコンピュータに関する基礎能力を持ち活用できる。〔コンピュータに関する基礎的知識〕
- (D) 情報システムを構成する要素技術、専門知識を理解・統合し、それを適用してシステムを自ら提案し、設計、開発できる。〔専門知識を活用し情報システムを提案・設計・開発できる能力〕
- (E) 提案書、設計書などの技術文書を正確、論理的に記述できる。〔正確、論理的な技術文書作成能力〕
- (F) 発表、討論などの双方向対話において、相手を理解し、自分の考えを論理的かつ正確に伝えることができるとともに、他者と協働して活動することができる。〔他者と協働して活動できる能力〕